

京都市立芸術大学音楽学部 真声会関東支部

30周年記念演奏会

Legacy of Sound

～世代を繋ぐ
コンサート～

曲目

リスト	スペイン狂詩曲	
グノー	ジュリエットのアリエッタ「私は夢に生きたい」	
シューベルト	岩上の羊飼ひ	
バッハ	無伴奏チェロ組曲 第1番	
ブラームス	ピアノ五重奏曲 へ短調 作品34 第1楽章	
ポンキエッリ	ピアノと木管のための五重奏 作品110	他

2025.
11/24

(月・振休)

開場 13:30 開演 14:00

かつしかシンフォニーヒルズ
アイリスホール

全席自由 2,000円

※3歳以下の客席へのご入場はご遠慮ください

ご予約・
お問い合わせ

30周年記念演奏会実行委員会
shinsekai-kanto@googlegroups.com



主 催

京都市立芸術大学音楽学部同窓会「真声会」関東支部

後 援

京都市立芸術大学音楽学部同窓会「真声会」/
株式会社河合楽器製作所 /
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ビティナ) /
日本ダブルリード株式会社 (JDR)

Legacy of Sound

京都市立芸術大学真声会 関東支部

30周年 記念演奏会

～世代を繋ぐコンサート～

加瀬 照美 (23期ヴァイオリン)



京都市立堀川高校音楽科卒業。
京芸在学中よりテレマン室内管
弦楽団に在籍。94年ウィーンにて
リサイタル。95年阪神大震災救援
コンサートを開催。編曲も手がけ、
堀音京芸の同期生とアンサンブル
古都をプロデュース。東儀幸、
東儀祐二、岩淵龍太郎、室内楽を
黒沼俊夫の各氏に師事。元日本
フィルハーモニー文庫楽団団員。
京都音楽協会賞受賞。

手島 由紀子 (30期・院1期ソプラノ)



フランスで、J・バダール女史の
指導を受ける。「フィガロの結婚」
「魔笛」「ラ・ボエーム」等のオペラ
出演。また「レクイエム」「第九」
「メサイヤ」等のソリストをつと
める。マンドリンのオーケストラ
やアンサンブルとの共演にも定
評がある。フランス歌曲を得意と
し、リサイタルを開催。高い評価
を得る。最近はジャズやポップス
など、ジャンルを越えたコンサート
も行っている。二期会会員。

田中 伊知子 (31期クラリネット)



滋賀県立膳所高校卒業。演奏の
他、クラリネットのためのアレン
ジも多く手掛ける。メルボルン、
ニューヨークでの滞在中の音楽
活動を経て、現在「アンジェミ
ュジック」の代表を務める。身近な
方に音楽を楽しんでもらえる演
奏会を続けると開催中。「音楽と暮
らす」テーマは多くの人に届け、
さらなる活動の輪を広げている。
日本演奏連盟会員。

神代 稔子 (31期ピアノ)



京都市立堀川高校音楽科を経て
京都市立芸術大学音楽学部卒業
1990年独逸国立デトモルト音楽大
学演奏家コース修了。大阪、京都、
東京の他1997年札幌キタラ、
2006年ワシントンD.C.ケネディ
センターにてリサイタルを開催。
2010年より「柏江でクラシック」
主宰。最近では、アンサンブル・アル
バのメンバーとして谷川俊太郎
の詩の朗読に挑戦している。
PTNA正会員。昭和音楽大学講師。

奥田 章子 (32期ピアノ)



東京、大阪、福山にてソロリサイ
タル、ジョイントリサイタルを開
催。関西フィルハーモニー管弦楽
団、京都フィルハーモニー室内合
奏団、中央交響楽団とピアノ協奏曲
を共演。FM大阪、中央FMに出演。
日本演奏連盟推薦演奏会、アゼリ
ア推薦演奏会、国際親善コンサ
ート、2台ピアノによるデュオシ
リーズ他、様々な演奏会に出演。

白水 裕憲 (33期・院3期フルート)



群馬交響楽団フルート奏者。相同
期立修館高校卒業。本大学を京
都音楽協会賞を経て卒業。同大
学修士課程修了。広島交響楽団を
経て、1993年に群馬交響楽団入
団。その後アフィニス文化財団の
研修生としてフランクフルトに
留学。V.ブルナー氏に師事。
全国各地でソロ、室内楽、後進の
指導等多方面に活動の場を得て
いる。

高橋 律子 (34期ピアノ)



愛知県立明和高校音楽科卒業。
中部視光新人演奏会に出演。ミュ
ンヘン音楽大学にて短期ディ
プロマを修了し、ルートヴィヒ・ホ
フマン氏に師事。小中学校教諭を
経てピアノ教室を主宰。南アフリカ
では日本人会合唱団の伴奏を務
める。帰国後はソロ、アンサン
ブル、2台のピアノ、伴奏など、幅広く
演奏活動を行っている。

安藤 友香 (42期ピアノ)



ドイツにてW.マンツ&J.ゴルト
シュタイン夫妻のマイスター
コース修了。管・弦楽器との共演
やオペラ伴奏など幅広く活動。ピ
アノアンサンブルグループ「あ
みゅーず・めんと」の運営。2台ピ
アノコンサートは11回の公演を
数え好評を得る。Orchestra ARIA
参加。
「鎌倉コールステッラ」ピアニスト。
鎌倉女子大学非常勤講師。

糸田 陽子 (42期ソプラノ)



大阪府出身。大学卒業後はドイツ
でのリートのサマーセミナーに
参加するなど研鑽を積み、オペラ
では「ロメオとジュリエット」
ジュリエット、「マノン」マノン、
「カルメン」ミカエラ、プーランク
作曲のモノオペラ「人の声」など
に出演。三井ツヤ子、折江忠道、
村田健司の各氏に師事。藤原歌劇
団準団員。高橋音楽家協会会員。

永井 美香 (44期・院14期クラリネット)



第2回「長江杯」国際音楽コンク
ール、アンサンブル大学の部に
て1位。第5回KOBÉ国際学生音楽コ
ンクールにて奨励賞受賞。第6回
宮崎国際室内楽音楽祭にてカー
ル・ライスター氏のマスタークラ
スを受講。クラリネットを故 村瀬
二郎、高橋知己の両氏に師事。
教員とクラリネットの2足のわら
じ。どちらも音楽を通しての縁に
恵まれ、音楽とともに過ごせる
日々感謝。

若林 里紗 (65期・院33期ピアノ)



兵庫県立西宮高校音楽科を経て、
神戸女学院大学音楽学部卒業。京
都市立芸術大学 大学院音楽研究
科 修了。在学中、神戸女学院大学
同窓会より助成金を受け、モー
ツァルトウム音楽大学夏期国際
アカデミーにてディプロマを取
得。現在、幅広く演奏活動を行
いながら後進の指導にもあたっ
ている。ピティナ新人指導者賞受
賞。宝塚音楽家連盟演奏会、西
宮音楽協会会員。

井上 帆乃香 (69期チェロ)



第75回全日本学生音楽コンク
ール全国大会第1位。第33回京都
芸術祭音楽部門にて毎日新聞社賞、
2021年京都市より京都市文化
芸術みらい賞を受賞。京都市立芸術
大学音楽学部卒業。現在、東京藝
術大学大学院音楽研究科修士課
程2年。向山佳純子氏に師事。
TAKEUCHI COLLECTIONより
H.Fagnola 1926年製を貸与され
ている。

城戸 春子 (賛助 チェロ)



東京藝術大学音楽学部附属音楽
高等学校、同大学卒業、同大学院
修了。98-02年東京藝術大学非常
勤講師を務めた後、フランスに留
学。チェロを、鈴木和生、故月足緒
二、故堀江泰氏、黒川正三、三木敦
之、河野文昭、M.シュトロス、F.ボ
リー、F.ロリドンの各氏に師事。
現在、取手松陽高等学校音楽科、
水戸第三高等学校音楽科非常勤
講師。

宇野 徹哉 (28 期バリトン)



ベルリン芸術大学卒業。第1回日本シューベルト協会国際歌曲コンクールで第1位を受賞。留学中の1987年に一時帰国し、日生劇場公演「魔笛」でグラストロを演じた高い評価を受けた。帰国後は活動拠点を東京に移し様々なプロダクションのオペラ公演や演奏会に多数出演。また自らの企画としてブラームスの歌曲全曲演奏を完結した。二期会会員。洗足学園音楽大学講師。

脇野 真樹 (28 期ヴァイオリン)



京芸在学中より8年間テレマン室内管弦楽団に在籍。パッハフェスティバル等海外公演にも参加。兵庫県新人演奏会他に出演。劇場、スタジオ録音などのオーケストラにも参加。現在は、室内楽を中心に演奏活動を行う。山本斌、東儀祐二、岸道百穂、G・ボッセの各氏師事。いかが？コンサートメンバー、流山音楽家協会会員、田園ホールエローラ運営委員。

眞山 美保 (29 期オーボエ)



日本演奏連盟主催による第1回「えんれんコンサート」に出演。87年選抜、R.シュトラウス音楽院にて、M.ヘルムラート氏に、ミュンヘン音楽大学にて、G.パッシーン氏に師事。91-92年、チューリッゲン州シンフォニーオーケストラ・グライツに在籍。現在は、「アンサンブル・ロア」、「いかが？」コンサートなど室内楽を中心に演奏活動を行っている。

渡邊 潤也 (31 期オーボエ)



京都市立堀川高校音楽科卒。京都市立芸術大学音楽学部賞受賞。卒業後ベルリン芸術大学、マインツ・ヨハネス・グーテンベルク大学音楽学部に進学。大阪フィルハーモニー交響楽団を経て1990年群馬交響楽団に入団。34年間首席オーボエ奏者を務める。1997年～2010年京都市立芸術大学講師。高崎芸術短期大学、新潟県立新潟中央高校音楽科講師も務めた。

元木 いずみ (32 期ピアノ)



中学生時期をバリで過ごし、スコラカントルムで学ぶ。フランス音楽コンクール第3位フランス総領事賞受賞。パッハコンクール奨励賞受賞。大阪国際室内楽フェスティバル入賞。モーツァルテウム音楽院夏期アカデミーにてディプロマ取得。テレマン室内管弦楽団と共演。近年はフランス歌曲とピアノの演奏会を西新宿、関西学院大学で開催。

飯星 広子 (32 期・院3 期ソプラノ)



国内外の講習会で研鑽を積み、歌曲演奏を中心にオペラ、宗教曲のソリストで出演。また学校や施設・病院等様々な場所で音楽を身近に届ける。1993年フランス音楽コンクール第2位、第4回「S.G.国際歌曲コンクール」入賞。第20・21回霧島国際音楽祭特別奨励賞受賞。二期会・日本シューベルト協会・神戸フォーレ協会各会員。

嶋村 純子 (36 期・院6 期ソプラノ)



京芸在学中に創立110周年記念オペラ公演「アマルと夜の訪ね者」アマル役、大学院在学中にコロラド音楽院にて京芸特別公演オペラ「おこんじょうり」おこん役で出演。在スイス中は(財)ローマMF奨学生として音楽院、歌劇場オペラスタジオに留学。オペラ歌手として活動。劇団四季「オペラ座の怪人」クリスティーン役、「キャッツ」シラババ役でロングラン公演に出演。

小早川 玲子 (39 期ヴァイオリン)



卒業後、大阪交響楽団入団。退団後はザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団や東宝でオペラ、バレエ、ミュージカルなど舞台芸術公演を多数経験。バイオリンを岩淵龍太郎、眞山山あり、ヴィオラを永藤雅夫、室内楽を河野文昭の各氏に師事。

有馬 理絵 (42 期クラリネット)



京都市立芸術大学を卒業。音楽学部賞受賞。卒業後、東京藝術大学大学院を修了。読売新人演奏会、ヤマハ音楽祭新人演奏会等に出演。第68回日本音楽コンクール入賞。第18回日本管打楽器コンクール入賞。元東京佼成ウインドオーケストラ、バスクラリネット奏者。洗足学園音楽大学、桐朋学園大学非常勤講師。

渡邊 明日香 (54 期・院24 期ヴァイオリン)



兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て京都市立芸術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修士課程を学部、大学院共に首席で卒業。大学院在学中にフライブルク音楽大学に派遣され一年間研鑽をつむ。現在、演奏活動を行うほか、指導にも力をいれている。あすかヴァイオリン教室主宰。茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。

南 杏佳 (65 期ピアノ)



2024年ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞、文部科学大臣賞、スタインウェイ賞受賞。大阪府立夕陽丘高校音楽科卒。大学卒業後ボストン音楽院修士課程・GDP課程修了。ルイス・ヴィル・メシアン・シンフォニー国際コンクール第3位。国内外の交響楽団と共演。アメリカ、日本でリサイタルを行う。現在、同音楽院Artist Diploma課程に在学中。

内山 歌寿美 (65 期・院33 期ソプラノ)



京都市立芸術大学大学院音楽研究科声楽専攻を首席で修了。新国立劇場オペラ研修所第23期修了。在所中、ANAスカラシップによりミラノ・スカルデアカデミーで研修。「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・ファン、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「ウィンザーの陽気な女房達」フルート夫人、「ラ・ボエーム」ミミ等、他多数出演。

古瀬 安子 (賛助 ピアノ)



お茶の水女子大学音楽科卒業。同大学院修了。ポーランドやスロヴァキアなどでピアノ協奏曲のソリストをつとめたり、室内楽の分野でも様々なコンサートに出演。声楽作品やオペラに関わる仕事も多く、二期会や藤原歌劇団をはじめとするオペラ公演にて音楽スタッフをつとめる。現在は、新国立劇場合唱団や東響コーラスなどのピアニストとしても活動。昭和音楽大学講師。

金川 浩子 (賛助 ピアノ)



ドイツ・フランクフルト音楽大室内楽科卒。歌曲伴奏での国歌演奏家資格(Konzertexamen)取得。同音楽大にてCh.スペンサー、丸子寛子、R.ホフマンに、スイス・チューリッヒ音楽大にてI.ゲージに師事。夫の赴任地の欧米各地でマスタークラス受講等で研鑽を積み、帰国後は主に歌曲伴奏分野で活動している。

藤田 晶 (賛助 ピアノ)



桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。ミシガン大学音楽学部修士課程伴奏科を奨学生として卒業。ジュリアード音楽院を卒業。日本演奏連盟のオーディションに合格。長く関縁指揮、管友会合唱団のピアニストを務めレコーディングにも参加。数多くのソリスト、合唱団と共演を重ね、ソリストに寄り添う演奏とコレペティションには定評がある。

真声会

SHINSEIKAI

出演

ピアノ

南杏佳 若林里紗 安藤友香 高橋律子 奥田章子 元木いずみ 神代穂子

声楽

内山歌寿美 糸田陽子 嶋村純子 飯星広子 手島由紀子 宇野徹哉

弦楽器

井上帆乃香 渡邊明日香 小早川玲子 脇野真樹 加瀬照美

管楽器

永井美香 有馬理絵 白水裕恵 渡邊潤也 田中伊知子 眞山美保



かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール

東京都葛飾区立石 6-33-1 本館 B1

アクセス

◆京成青砥駅下車徒歩5分 ◆京成立石駅下車徒歩7分